

# 都市再生整備計画(第4回変更)

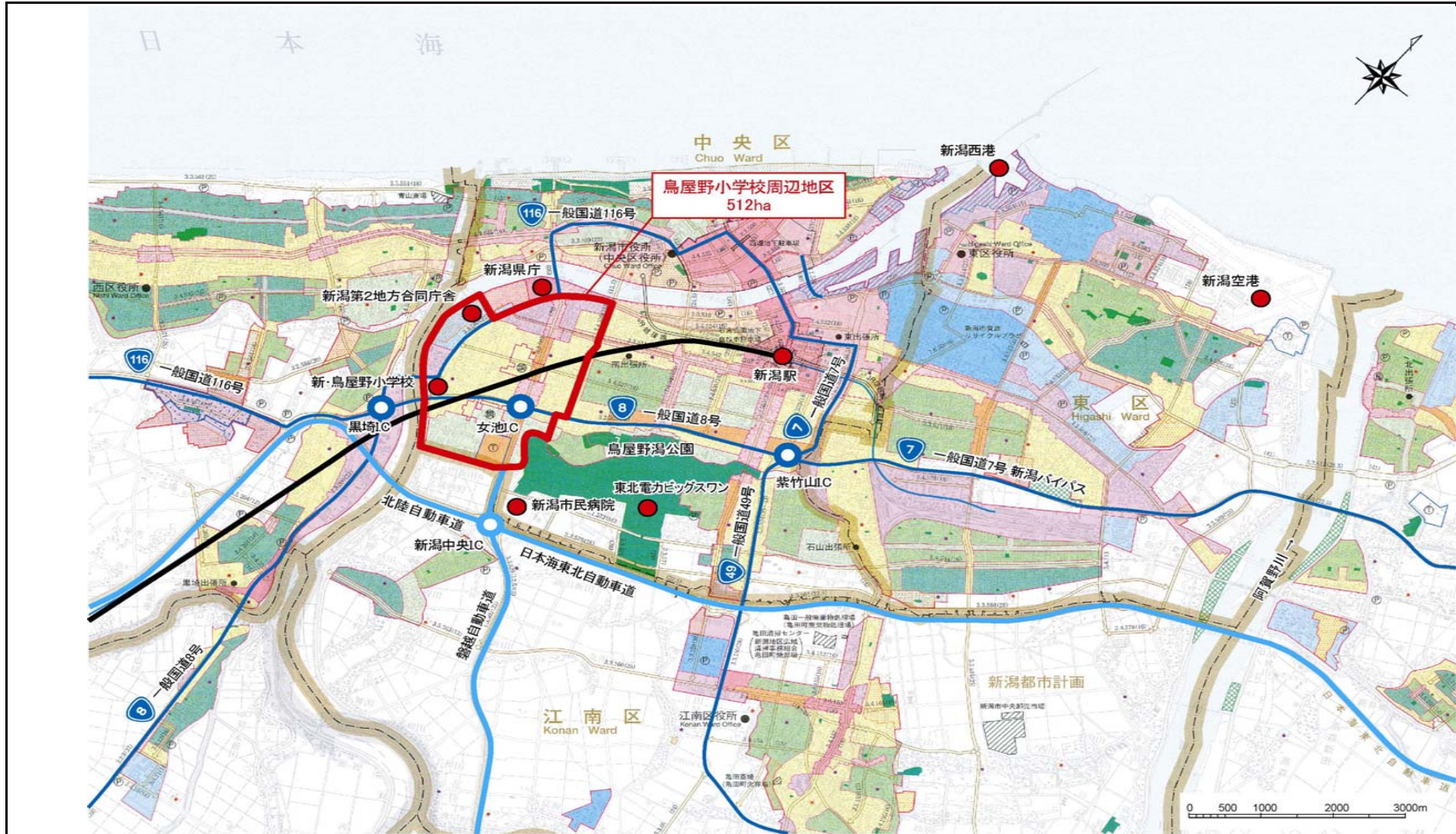
と や の しょうがっこうしゅうへん  
鳥屋野小学校周辺地区

にいがた にいがたし  
新潟県 新潟市

平成21年3月

都市再生整備計画の区域

鳥屋野小学校周辺地区(新潟県新潟市)	面積 512 ha	区域 鳥屋野一丁目・二丁目・三丁目・四丁目、鳥屋野、美咲町一丁目・二丁目、網川原一丁目・二丁目、大島、親松の全部 ほか
--------------------	--------------	--



## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	にいがけん 新潟県	市町村名	にいがたし 新潟市	地区名	とやのしょうがっこうまわり 鳥屋野小学校周辺 地区	面積	512 ha
計画期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度	交付期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度				

<b>目標</b>
鳥屋野小学校や新潟第2地方合同庁舎、市民病院の移転改築などによる交通量増加に対応した、地域住民のための安全・安心で快適な地域環境の創出。 ◇目標1. 新・鳥屋野小学校の移転改築に伴う、安全で安心できる通学路環境の創出。 ◇目標2. 生活道路への通過交通の流入抑制や速度抑制による、歩行者の安全性・快適性向上。 ◇目標3. 新潟第2地方合同庁舎や市民病院の移転改築に伴い、住宅地区内の都市環境を確保するための地区幹線道路網の形成。

<b>目標設定の根拠</b>
まちづくりの経緯及び現況 <b>【地区の特徴】～新潟市の拠点地区に囲まれた利便性の高いまち～</b> 鳥屋野小学校周辺地区は新潟市中央区の南側に位置し、地区東側は高度医療や広域的スポーツ・レクリエーション拠点である鳥屋野潟南部開発地区に接するほか、地区北部には県庁や国合同庁舎を核とする広域的行政・業務拠点の県庁周辺・美咲町地区があるなど、全県的な高度都市機能が配置されており、都市的生活空間として利便性が極めて高い地区である。 <b>【まちづくりの経緯・現況】～全県的な高度都市機能と広域道路体系を重点整備～</b> 当該地区は、下記のような高度都市機能と広域道路体系の整備が重点的に行われてきており、全県的な行政や業務の拠点地区へと発展し、日常的に多くの人や物が集積するようになった。今後も、国合同庁舎の移転などを受けて、一層の発展が期待される。 ○広域的行政・拠点づくり … 県庁の移転改築(S60)、国の合同庁舎移転(H17より段階的に移転予定) ○高速道路の整備 … 警越自動車道・新潟中央IC開通(H6)、日本海東北自動車道・新潟中央JCT以北の開通(H9) ○幹線街路の整備 … (主)新潟黒埼インター笹口線・平成大橋架け替え(H5)、(都)新潟小須戸線・(都)女池嘉木線・(都)出来島上木戸線など幹線街路整備 ○美咲町地区の地区計画 … 県庁や国合同庁舎と一体となった商業業務地区、住宅地区の整備 ○鳥屋野逆竹藪保存管理計画 … 国の文化財指定されている逆竹藪の保全 ○鳥屋野潟南部地区 … 新潟市の拠点病院であるとともに、県内の第三次救急医療施設でもある新潟市民病院が隣接地区に開院。 ○その他 … ふるくからの住宅地区は現・鳥屋野小学校周辺など一部に限られ、大部分は都市機能の集積と同時期に民間が行ったミニ開発や中高層住宅建設によるものである。 <b>【今後の展開】～鳥屋野小学校の移転改築～</b> ○当該地区の人口増加に伴う児童および学級の増加と、地域コミュニティーや生涯学習環境の充実を目的として、鳥屋野小学校を移転改築する(H21.4開校予定)。 ○平成17年度に、鳥屋野小学校の移転改築に伴い市やPTA、自治会からなる「基本構想・基本設計検討会」が組織され、学校施設や通学路、周辺環境等について検討が行われている。 <b>【隣接する鳥屋野潟南部開発地区の動向】～県立野球場の建設～</b> ○県立野球場が建設中(H21.6完成予定)。
<b>課題</b>
当該地区で鳥屋野小学校移転計画や新潟第2合同庁舎移転計画、天然記念物鳥屋野逆竹藪整備事業があるほか、隣接する鳥屋野潟公園内の東北電力ビッグスワン(新潟スタジアム)、県立野球場、新市民病院などの整備が急速に進められる一方で、これに比較すると生活空間では安全性・快適性を確保するための交通安全対策や街路整備が不足している。このため、下記に示すよう広域拠点整備とバランスのとれた生活環境の改善が課題となっている。 (1) 新・鳥屋野小学校の開校までに、新・通学路が一部の幹線道路を縦横断する必要性が生じており、安全・安心できる通学路環境の整備が必要となっている。 (2) 当該地区に発生集中または通過する自動車交通が増大する中、その一部が生活道路にも流入しているため、通過交通の流入抑制や速度抑制など安全で快適に歩行できる歩行者空間を整備・充実するなど、生活道路の安全性・快適性の向上が必要となっている。 (3) 地区内西側に新潟第2合同庁舎、地区外南側に鳥屋野潟南部開発計画・新潟市民病院が開院したにもかかわらず、当該地区内の東西及び南北方向の幹線道路が不足しており、街区の骨格となって地区内交通を安全かつ円滑に集散するとともに、都市環境を改善する地区幹線を整備して計画的な市街地形成を行うことが必要となっている。
<b>将来ビジョン(中長期)</b> <b>【新・新潟市総合計画 区ビジョン】(H19.3)</b> ○中央区の担う役割 (1) 商業業務や教育、交通、医療、行政などさまざまな都市機能が集積する区として、本市の力を押し上げ、豊かな市民生活を生み出す役割を担う。 (2) 本市の陸の玄関口である新潟駅を中心として、国内外との交流の拠点としての役割を担う。 (3) 都心をもつ区として、職住近接の利便性の高い居住地としての役割を担う。 ○鳥屋野小学校周辺地区など住宅地の目指すがた ～人にやさしい暮らしのまち～ ◇進行する少子高齢社会の中で、県庁周辺・美咲町地区や鳥屋野潟南部開発地区といった都市の賑わいに接しながら、子どもからお年よりまで安心・安全に暮らすことができ、利便性と快適性の両面に優れる居住地を目指す。 ◇特に、都市機能の向上とともに増加する自動車交通量に対し、交通事故から市民生活を守るための交通安全対策を重視し、交通安全施設の整備や交通安全意識の普及といった対策を総合的に展開し、快適で安全な生活基盤づくりを行う。

<b>目標を定量化する指標</b>							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
交通安全施設整備済みの通学路利用率	%	アンケートによる新・鳥屋野小学校への新しい通学路の要望の中で、全「児童数×通学路延長」(人キロ)のうち、安全対策が実施済みの「児童数×通学路延長」(人キロ)の割合。移転改築後の新通学路を対象。	歩道整備や交通安全対策を実施することで、安全な通学路を利用する児童が増加することを示す指標。	59	平成17年度	92	平成22年度
安全対策が必要な交差点の改良率	%	アンケートによる危険な交差点や交通事故が複数発生している生活道路の交差点のうち、危険な交通安全対策を実施した箇所数の割合。	危険な交差点や、交通事故が多発している交差点の改善を行うことで、交通安全性が向上することを示す指標。	0	平成17年度	100	平成22年度
住民満足度	%	幹線道路と生活道路の歩行者・自転車の交通安全について、住民の安全意識を調査。調査対象町名：網川原1～2丁目、愛宕1～3丁目、鳥屋野、鳥屋野1～4丁目、大島、親松、美咲町1～2丁目、高美町	住民からみた、歩行者・自転車の交通安全について総合的に評価する指標。	幹線道路：9 生活道路：2	平成17年度	幹線道路：15 生活道路：10	平成22年度

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
(1) 新・鳥屋野小学校の移転改築に伴う、安全・安心できる通学路環境の創出。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(主)新潟小須戸三条線の通学路整備〔基幹事業〕</li> <li>・(市)南4-4号線他4路線の通学路整備〔基幹事業〕</li> </ul>
(2) 生活道路への通過交通の流入抑制や速度抑制による、歩行者の安全性・快適性向上。 (通過交通の流入抑制、速度抑制)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(市)紫竹山鳥屋野線他9路線の交差点改良〔基幹事業〕</li> <li>・(市)南4-120号線の整備〔基幹事業〕</li> <li>・(市)南4-1号線他18路線の排水工〔基幹事業〕</li> <li>・東出来島歩道整備〔基幹事業〕</li> </ul>
(3) 新潟第2地方合同庁舎や市民病院の移転改築に伴い、住宅地区内の都市環境を確保するための地区幹線道路網の形成。 (地区内交通の安全かつ円滑な集散)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(都)網川原線の都市計画道路整備〔基幹事業〕</li> <li>・(都)寄居浜女池線の都市計画道路整備〔基幹事業〕</li> <li>・(市)鳥屋野女池線の整備〔基幹事業〕</li> </ul>
<p>その他</p> <p>■交通安全活動推進事業〔提案事業〕</p> <p>○目的：地域住民の交通安全への参加意識を高め、児童や高齢者など誰もが安心して利用できる道路交通環境を創出する活動への参加を喚起・支援する。</p> <p>○内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 交通安全総点検：学校関係者や住民の参加のもと現地確認を行い、問題抽出と対策実施の確認を行う。</li> <li>2) サイン計画策定：鳥屋野小学校の移転改築に伴う新・通学路について、学校関係者や住民の参加のもと、通学路であることを示すサインを効果的に設置するためのサイン計画を策定する。</li> <li>3) 交通安全、防犯のかわら版やマップの作成：活動の内容や成果、関連事業の報告を住民に行うためかわら版、マップを発行する。</li> </ol> <p>○参加メンバー(案)：新潟市(道路管理者、教育委員会)、学校関係者(鳥屋野小学校)、自治会</p>	





